

経営理念

有限会社大名は「届けますっ大和魂!」を合言葉に日本の歴史、古美術を発信し、貴方(お客様)の趣味を応援するタイムマシーン企業を目指します

こんにちは、島谷貴子です。
秋と言えば・・・「スポーツの秋!」「食欲の秋!」「芸術の秋」、「読書の秋!」ですね!!
色々な秋の表現があり、楽しい季節がやって来ましたが、皆様は何を連想されますか?

「読書の秋」はいつから?

時代は8世紀頃、唐代の詩人として高名な韓愈が「符読書城南詩」で、「時秋積雨霽、新涼入郊墟。燈火稍可親、簡編可卷舒。」
(訳)「秋になり長雨があがって空も晴れ、涼さが丘陵にも及んでいる。

「ようやく夜の灯に親しみ、書物を広げられる。」と、息子に読書の大切さを教える為に詠んだ事が、由来とされています。日本に習慣として根付いたのは、有名作家・夏目漱石が1908年に発表した小説「三四郎」で、韓愈の詩を引用したことがきっかけとなり、「最適な季節の秋に読書しよう」と言われるようになりました。そして、戦後まもない1947年に日本では、読書ので平和を築こうと、文化の日を中心とした10月27日～11月7日の期間を「読書週間」と決めました。それにより、「読書の秋」という言葉がより強く根付いていきました。

島谷家は「読書の秋」を楽しみました。



私も母親として、子供たちに読書の大切さを教える為、書店へと出かけました。

よしっ!今日はみんなで読書タイム! ノー映像デー!



次女 「世界あっちこっちめぐり」 さくらももこ
長女 「犬がいた季節」 伊吹有喜
三女 「ゆびたこ」 くせさなえ

一冊ずつ好きな本を選んできて、でも何でもいいわけじゃないよ。漫画と雑誌以外を持ってくる事。わかった? それでは、GO!

いつもより早めの夕食を取り、読書タイム。
島谷「なぜ本を読むことがいいことだと思う?」
長女「コミュカUP?」、次女「頭がよくなる?」
三女「暇つぶし?」笑
島谷「そうだね!コミュニケーション能力も高くなるし、考える力、読む力がつくと頭が良くなるよね~ということで、しっかり読みましょう!」

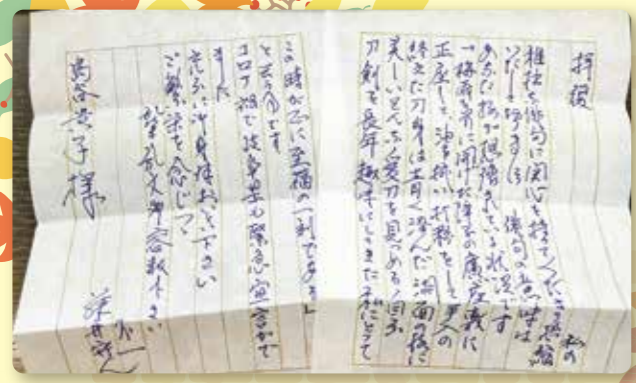
いつもは騒がしい島谷家も、この日ばかりは風の音、外の車の音が大きく感じられました。皆様、秋の夜長に読書はいかがでしょう? またオススメの本がありましたら、教えて下さい。

島谷が読んだ本

『AX アックス』 伊坂 幸太郎 「兜」という殺し屋の名前が気に入り、読んでみようと思いました。殺し屋なんだから、恐妻に頭が上がらない感じがとても面白く書いてあったりと、家族との距離や捉え方の違い等、感動シーンもあり、あっという間に読んでしまいました。思わずクスッと笑ってしまったのが、「スズメバチ」との対決でした。



お客様コメント



俳句の意味についてのお手紙を頂きました

大和魂、毎号楽しく読ませて頂いております。
人間は「二〇〇歳にして二〇〇事を知る」という古語が有ります。「七夕」で吊るし飾りの由来と意味を初めて知りました。年老いても知らないことの多いことです、勉強になりました。3人のお嬢さんのコメント可愛い。
本多忠勝、立花宗茂の記録よく詳細に調べられており、歴史好きの読者も満足されると思います。益々充実した紙面になりますようお祈りしております。刀剣と俳句が趣味の小生が読んだ雅拙な俳句ですが、

打粉拭く 青き刀身 夏座敷

*「梅雨の前に、開けた障子の廣座敷に正座して、油を拭い、打粉をして、手入れの終えた刀身は青く澄んだ湖面の様に美しい、そんな愛刀を見つめる自分。この時が正に至福の一刻である」という意味だそうです。

座敷に座り、ゆっくりとした時が流れていく中で、刀身の肌の美しさ、F様の幸せな姿が思い浮かんでくる俳句でとても素敵だなと感じました。あたたかいコメント、お手紙の返信ありがとうございます! ニュースレターを作る励みになります。次号以降も、もっと充実した紙面にしていきますのでどうぞお楽しみにお待ちください。
(島谷)

お客様より、FAXでコメント頂きました

大名オリジナル商品

刀装具1万円以上ご購入のお客様への特典です



感謝の気持ちを込めて、こちらの中着差し上げます!箱のない鍔等を、錆などから守るのに使用して下さい。印鑑、薬、のど飴等を入れる小物入れとしても、使ってもいいと思います。私は、御守入れにしています。

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見、ご感想どしどしお寄せください。お待ちしております。 件名:ニュースレター返信と入力して送信して下さい。

最新情報はホームページ <https://daimyou.com/>

TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

こんにちは。中堀明美です。Vol.40号から槍について語らせて頂いて
 おります。N様より「槍について興味出てきました。十文字槍に
 ついても知りたいです!!是非とも語って下さい」と嬉しいお声を頂き
 ました。今号では鎌槍の一種、十文字槍について語らせて頂きます♪

語ります 大和魂

鎌槍の種類

鎌槍とは穂の側面に「鎌」と呼ばれる枝刃が付いた槍のこと。相手の足を斬る目的で付けられたと言われて
 います。一方で、敵の攻撃を受け止める(盾の機能)、引っかけて倒す(熊手のかわり)
 などを考慮したものです。制作にかかる費用が通常の槍よりもかかる為、主に大将が
 使用していました。



片方だけ鎌がついた「片鎌槍」 十字に鎌がついた「十文字槍・両鎌槍」

三日月を見て...

十文字を考案したと言われている、宝蔵院胤栄
 (1521~1607)は奈良にある興福寺の僧兵
 でした。興福寺に兵法者(戦の方法をよく知り勝負に強く、剣術などの武芸に
 すぐれている者)の大西木春見が訪れ、総合的兵法を教えた
 ました。

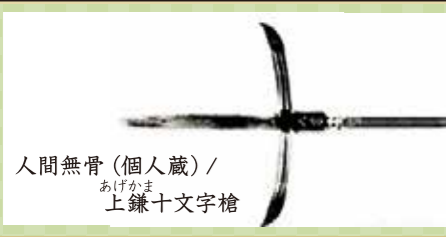


※武装した僧侶の事

ある晩、稽古中に庭の池に映った槍が三日月と重なるところを
 見て、十文字槍を考案しました。天文22年(1553年)師匠の
 春見から二つの奥義を授け、宝蔵院槍術を創始しました。
 突くばかりではなく、巻き返す、切り落とす、打ち落とす、
 摺り込む、叩き落とすなど攻防に優れた槍術となりました。



最強の十文字槍「人間無骨」



彫 「人間」「無骨」の文字
 時代 室町時代
 長さ 長さ38.5cm、横幅35.2cm
 銘 和泉守兼定(二代目)



名前の由来は、刃が余りに鋭利で、突き刺した人間に骨が無いかと思えるほどに
 スイスイと刃が通る事から呼ばれるようになりました。この槍を受用していたのは、
 織田信長に仕えた猛将、森長可です。人間無骨と共に戦場に出たのは、15歳。
 天正2(1574)年の第3次・長島一向一揆攻めの戦で、槍を振り回して27もの首
 級を挙げ、信長に賞賛されました。その後も、人間無骨と共に戦場に出ては数々の
 功績をおさめます。私生活ではかなり気性が荒く「鬼」だとか「乱暴者」など言わ
 れ恐れられていました。一方で、家族や身内、家臣にはとても優しく、ピンチの時
 は何としてでも助けたそうです。鬼と言われていたが、信長と家族を必死で守るた
 めに、無我夢中で敵を討ってきたのだと思います。敵対するものに対しては鬼のよ
 うな態度で接しますが、家族や家臣には非常に優しくったのですね。

刀や槍は人を討つ為にあるものだと思います、扱うのが少し怖ったのですが、そもそもの目的は、
 自らの命と大切な人達を守る為に造られていたのだと思います。そんな想いが込められた
 日本の素晴らしい古美術品をもっと知ってもらいたいと改めて思いました。
 きっかけを下さったN様、本当にありがとうございました!!皆様のもっと知りたい歴史、
 商品についての疑問等ございましたら、リクエストお待ちしております♪ (中堀)



ハナエモンのタイムスリップ!

今号は、大国を領する北条家と戦い続けた、この方にタア~イムスリップ!

父の仇討から当主に?

あわのくに
 安房国(千葉県南部)、里見家
 分家の子として生まれます。
 1533年(26歳)、四代目当主
 の義豊の後継人をしていた父
 (実堯)を義豊が無実の謀反の疑い
 で殺害した為、関東の雄・北条氏綱
 の援助を受け、義豊を討ち、
 五代目当主と
 なります。



関東無双の大将 里見義堯



さとみ よしたか 1507?~1574年 67歳?

※義堯の曾祖父の義実が有名な里見八犬伝に登場します。

と、今までは考えられていたようです。しかし近年の調査によ
 ると、関東で力を付けてきた北条家に対する包囲網を破る為
 に、北条氏綱が里見家の内紛を利用して近づいてきたところ、
 北条の力を義堯が利用し、里見家当主になったと言われてい
 ます。当主になった後、北条家と敵対した義堯
 が捏造した歴史がそのまま近年まで伝承され
 ていたそうです。こんな歴史は沢山あるので
 しょうね...



北条包囲網のドサクサで

当主になった直後は、
 安房国一国の領主に過
 ぎなかった義堯。北条家と北条包囲網の一角・足利義明によ
 る戦闘への流れを利用し、北条家と決別し、第一次国府台合
 戦に参加した義堯。足利義明が戦死した情報を聞くと、一度も
 交戦することなく離脱。更にこの合戦の影響で、空白地とな
 った上総国(千葉県中部)の南部や下総国(千葉県北部、茨城
 県南西部、埼玉県東辺、東京都東辺)の一部をほぼ無傷で手
 に入れた義堯。



関東の覇権争いに乗じて、里見家
 当主の分家から、約5万石の大名
 へ。そして更に約40~50万石の
 大名にまでのし上がった義堯。
 領土内では、善政をしたこともあり
 領民からは「万年君」と慕われた
 そうです。
 敵対した北条家からも、「仁者必ず
 勇あり」と称えられました。狡猾な
 イメージを持たれるかもしれませんが、
 戦国時代の混乱期に家を存
 続させる為、必死に
 戦った武将だと思
 います。だから、
 敵からも称えら
 れているんだと思
 います。

